

なりたの昔話

第12回

このコーナーでは、昔から語り伝えられてきた成田の昔話や伝説などを掲載しています。
【参考文献】コミュニティ成田No.54(1996年1月発行)

団子婿

婿がおばさんの家にお使いに行つたと。

おばさんは、

「よくきたなア」

と言つて、団子を作つてごちそうしてくれた。

「おばさん、これ、実にうまいが、何ていうもんだ？」

「団子だー」

婿は帰つたら作つてもらおうと思つて、道すがら、

「団子、団子、団子……」

と言いながら帰つたと。ところが途中、田んぼのあぜ道を、

「へんこらしょ！」

と飛び越えてしまった。飛び越えた拍子に、「団子、団子」が、

「へんこらしょ、へんこらしょ」

になつてしまった。

家に帰つてくると、母親が火吹き竹で風呂をたきつけているところ

だった。さつそく、

「おつ母さん、うまいもんをごちそうになつてきた。もういっぺん食つ

てみてえ」

と言つたと。

「一体、何をごちそうになつてきた？」

「へんこらしょだア」

「何をばかうとる！へんこらしょなんでもんがあるもんか」

「忘れないように「へんこらしょ、へんこらしょ」つて言つてきたから、

間違いないエ

母親は、

「この大ばかもん！」

と、持つていた火吹き竹で婿の頭を「エイ」とばかりたたいたからた

まらない、たたかれたところがみるみるコブになつた。

「見ろ、団子みたいなコブができたぞ」

「そうだ、団子だア」

婿は、やつと思ひ出したと。



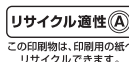
編集後記

近頃、地上デジタル放送を視聴中に突然、「東京スカイツリー受信確認テスト」の告知が画面に表れます。観光名所として人気を博している東京スカイツリーの大きな役割は、地上デジタル放送の送信なんですね。さて、地上デジタル放送のメリットの1つが、データ放送。リモコンの「d」ボタンを押すと天気予報や交通情報などさまざまな情報にアクセスできます。緊急時にはインターネットより手軽で早く、わが家では結構重宝しています。

平成25年5月15日号 No.1243

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。